

各位

会社名 ニデックマシンツール株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 二井谷 春彦
所在地 滋賀県栗東市六地藏 130 番地

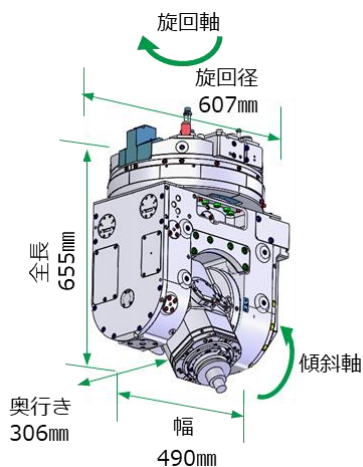
ニデックマシンツール、新開発のコンパクト&パワフルなユニバーサルヘッドの販売開始
— 軽・薄・短・小 化で幅広い製品加工に対応 —

- ◆ 業界トップレベルの高速加工はそのままに、従来比約 80%の小型化を達成
- ◆ 鋳物の重切削から金型高精度仕上げまでの加工の自動化と省人化に貢献

ニデックグループのニデックマシンツール株式会社（社長：二井谷春彦、本社：滋賀県栗東市）は、門型五面加工機 MVR シリーズのアタッチメントの一つ「ユニバーサルヘッド（UH）」を従来比約 80%*¹まで小さくしながら、従来の高出力で高速回転の主軸を維持したものを新たに開発、業界トップクラスの小型化を達成しました。UH を小型化することにより工具と対象物（ワーク）との接近性が高まり、理想的な加工条件のもと仕上げ面品位や高効率加工を実現、“軽い・薄い・短い・小さい” 特長を活かして金型などの製造に大きく貢献します。

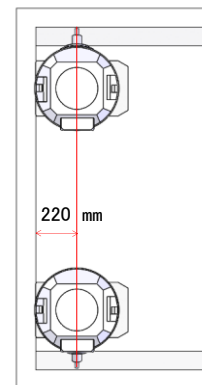
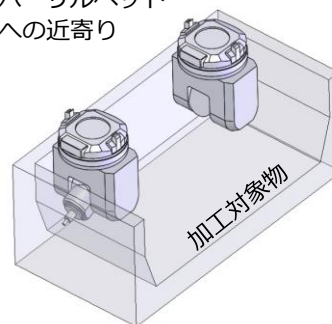
本 UH は 2 月 2 日（金）に開催する自社展「大型機内覧会（於：滋賀県栗東市）」を皮切りに本格販売を開始します。

【新型コンパクトユニバーサルヘッド】



【良好な接近性のイメージ】

ユニバーサルヘッド
両隅への近寄り



(上から見た図)

今般、新たに開発した UH は、工具と対象物との接近性、可動域を高めるため、コンパクト化を図る一方で、工具を取り付ける傾斜軸の突き出しを長くしたことで、ワークとの接近性を高め、短小工具の使用が可能となりました。また、長尺工具を使用しなければならない加工においても、主軸の剛性アップにより、荒加工から仕上げ加工までの幅広い加工に対応します。さらには、旋回径や干渉域の改善により UH が壁に対して 220 mmまで接近することができ、ワークとの干渉範囲も小さくなり、小型・薄型のワークや奥深い角部の細かな加工が可能になります。

高能率化のために、主軸回転速度 20～6,000min⁻¹、主軸出力 15kW/420min⁻¹、主軸最大トルク 341N・m に高めるとともに、各軸の割出時間の高速化による非加工時間の短縮、アタッチメントの剛性アップによる加工時間の短縮など生産性向上を図っています。また、高出力時においても 1 度毎の割出ができ加工の自由度が高く、取り扱えるワークも鋳物の重切削から金型高精度仕上げ加工までに広がります。

本 UH の対応機種は、当社製門型五面加工機 MVR・Ax および MVR・Hx で、既に納入済みのユーザーにも後付工事として搭載が可能です。

ニデックマシンツールは、今後も機械本体はもとより、アタッチメントや周辺装置トータルソリューションで、製造現場の自動化・省人化などの課題に向けた提案を通して貢献する製品づくりを行っていきます。

* 1 : 自社ユニバーサルヘッドの体積で比較

コンパクトユニバーサルヘッドの主な仕様

全長	655 mm (- 45 mm)
幅	490 mm (- 85 mm)
奥行き	306 mm
旋回径	607 mm (- 81 mm)
主軸テーパ	BBT50
主軸回転速度	20～6,000min ⁻¹
主軸出力	15kW/420min ⁻¹
主軸最大トルク	341N・m
傾斜軸旋可動域	±100°
旋回軸旋可動域	±180°

() 内は当社製従来比

製品に関するお問合せ先：ニデックマシンツール株式会社